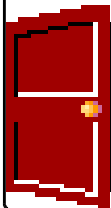


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

N o 50

桑村小学校令和5年9月25日

文責 渡邊

桑村小学校図書館は魅力がいっぱい!!

読書通信『読書活動への扉を開く』の発行が、いよいよ50号となりました。令和5年度は、これまでの紙媒体から、HP(ホームページ)での掲載(電子媒体)へと転換を図りました。昨年度は、多くの皆様方から読書通信に対する感想や意見をたくさんいただきましたが、電子媒体に変更した今年度は、その数が少なくなりました。(どうしたことが不都合なのか教えていただけたら幸いです。)この読書通信の目的の一つが、学校と家庭、地域社会が協働で読書活動を推進していくことにあります。どうか学校と家庭・地域社会が双方向的な関係性を構築していく意味でも、感想や意見をお寄せいただきたく思います。そして、そうした意見を共有する中から、子供と大人が共に読書活動を楽しむ取組を創造していきたいと考えます。

さて、今回は、本校の学校図書館の取組について紹介します。本校図書館の魅力の一つは、図書の配架にあります。



【十五夜に向けての配架】



【敬老の日に向けての配架】



【防災教育に関する図書の配架】

とても工夫された図書の配架がされています。季節の行事に合わせた図書が並ぶことで読書への意欲化が図られました。また、こうした取組は、各教室での図書の配架にも生かされています。



【1年教室の様子】



【4年教室の様子】



【6年教室の様子】

1年生の教室では、友達に紹介したい好きな絵本が並べられていました。4年生の教室では、国語科で学んだ「短歌」に関する図書が並べられていました。最後に6年生の教室では、国語科の物語文教材で学んだ同一作者の作品が展示されていました。

